

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：内藤 晃 〒144-0041東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163

航空産業の負担軽減と効率化に向けて大きく前進！

～欧州連合とのBASA締結！！～

6月22日(月)、日本と欧州連合(EU)において、「民間航空の安全に関する日本国と欧州連合との間の協定」(BASA※)が締結されました。

今後、EUとの間で、航空機の民間航空製品の輸出入に際して行われる検査等の重複が解消されることにより、航空産業の負担が軽減し、民間航空製品の自由な流通が一層促進されることが期待されます。

航空連合は、更なる現場負担の軽減に向けて、BASAの対象範囲を整備分野等に拡大することに引き続き取り組んでいきます。

※BASA (Bilateral Aviation Safety Agreement) :

航空安全に関して、相手国が行う安全性に係る検査・認証等の相互受け入れ、相手国と協力した安全監督の実施等によって、当局による重複検査等を可能な限り避けるなど、効率的な安全監督を可能とする二国間協定のこと。

今回 EU と締結された BASA の範囲

